



axia

## VIDEO TRANSCRIPT

ブロックチェーン技術を使った安全な取引履歴の記録・管理能力を活用し、様々な金融資産・権利などを裏付けとしたトークンを発行、取引、流通させることに注目が集まっています。

実世界、デジタル世界問わず、多様なデジタルアセットが小口化されトークンとして発行される事で、新たな市場創造と顧客セグメントの拡大が期待されています。

アクセンチュアが開発した axia、accenture token exchange infrastructure は、デジタルアセットの取引を可能にする、新しいプラットフォームソリューションです。

axia は最初のデジタルアセットとしてデジタル証券 (ST) の取引を可能にしました。

axia は 規制のサンドボックス制度で認定を受け、ブロックチェーン技術を用いた第三者対抗要件具備に関する実証実験を実施。

axia の利用事業者は新事業活動計画の認定を受けることで、この情報システムを利用してブロックチェーン上の記録を書き換えることにより債権譲渡に係る法律要件を満たすことができるようになります。

axia は、高い拡張性を有しており、お客様のビジネスニーズに合わせ、プラットフォームデザイン・運営が可能です。

axia をベースに独自プラットフォームを構築することで、お客様の事業戦略に沿ったデジタルアセットの発行、取引、流通基盤を構築することが可能です。

また、様々なクラウド上での利用を想定し、マルチクラウドへ対応しており、お客様のクラウド戦略に合わせた選択が可能です。

お客様の社内システムや、対外システムとの接続は API 経由で行う事ができるため、効率的なプラットフォーム導入及びメンテナンスが可能です。

社内業務は axia を中心としたフルデジタルの業務に置き換えていくことで、業務プロセス全体の効率化を図っていくことが可能です。

アクセンチュアは、金融業界における深い知識と技術力、ソーシングサービスの豊富な経験を生かし、お客様のエンタープライズシステムのデジタルトランスフォーメーションを強力にサポート致します。

axia の導入検討事例をご紹介します。

三井住友信託銀行は第三者対抗要件具備に関する実証をアクセントと共同で実施。セキュリティ・トークンをはじめとするデジタルアセットを積極的に活用し、今後拡大が見込まれるグリーンボンド・ESG 債、特許などの権利資産や芸術作品など多様な資産を裏付けとし、企業・個人などの投資家のニーズにお応えする金融商品開発を通じて、資金需要家並びに投資家双方のすそ野を大きく広げ、社会課題である資金循環に貢献していくことを目指しています。

axia の今後の展開は

アクセントは axia を活用しお客様の事業戦略に即したデジタルアセットの発行・取引・流通プラットフォームをいち早く構築することでビジネス全体の成功をご支援いたします。

また、デジタルアセットビジネスの発展にも寄与すべく活動を続けてまいります。

axia は総合的なデジタルアセットの取引プラットフォームを目指しており、今後はデジタル証券(ST)だけでなく、UT、NFT の取扱いも視野に入れていきます。また、同一プラットフォーム間での接続性確保や CBDC などによる DVP 決済機能などを検討してまいります。

Copyright © 2022 Accenture  
All rights reserved.

Accenture and its logo  
are registered trademarks  
of Accenture.